

7月21日(火)開催 オンライン座談会のご案内

次期学習指導要領を見据えた学校支援 資質・能力の構造化で見えてくる、 授業改善支援のあり方

VIEWnext 教育委員会版の特集テーマと連動して開催しているオンライン座談会。今回の座談会のテーマは「授業改善の支援」です。次期学習指導要領では、各教科等の目標・内容の一層の構造化が「知識及び技能に関する統合的な理解」と「思考力、判断力、表現力等の総合的な発揮」を基に図られる見通しですが、それによって授業はどのように改善されることになり、その際、教育委員会にはどのような支援が求められるのでしょうか。京都大学の石井英真教授による解説とともに、学力・体力・生活習慣の各種調査で全国上位に位置する秋田県が取り組む「探究型授業」を紹介。両者による座談会を通して、次期学習指導要領を見据えた授業改善支援のあり方を深めます。

登壇予定者



石井英真

いしい・てるまさ
京都大学 大学院
教育学研究科
教授

安田浩幸

やすだ・ひろゆき
秋田県
教育委員会
教育長

真崎敦史

まさき・あつし
秋田県教育委員会
義務教育課 学力向上・
教育情報化推進チーム
チームリーダー

藤谷 寛

ふじや・ひろし
秋田県総合教育センター
研修チーム
主幹(兼)チームリーダー

モデレーター



齋藤輝之

さいとう・てるゆき
ベネッセコーポレーション
VIEW next 編集部
小中領域担当責任者

開催日時 2026年7月21日(火) 16:50 ~ 17:50

形式 オンライン(ZOOM) 参加費 無料

主催 ベネッセコーポレーション VIEWnext 編集部

対象者 教育委員会 部・課長、指導主事

プログラム(予定)

- ・石井英真教授 解説「生きて働く学力の育て方」
- ・秋田県教育委員会 実践紹介「授業力のキーワード10とは？」
- ・パネルディスカッション

*オンライン座談会実施後のアーカイブ提供はございません。

*お申し込みをされた方に、詳しい参加方法をご案内します。

問い合わせ先 VIEWnext 編集部 view21_since-1975@mail.benesse.co.jp

*プログラムの内容は変更になる可能性があります。あらかじめご了承ください。

*本オンライン座談会へのご参加には、スマートフォン・タブレット・パソコンのいずれかが必要です。接続にかかる通信費用は、参加される方のご負担となります。

参加申し込み方法

右記の2次元コード、
または下記URLから
お申し込みください。[https://enquete.benesse.ne.jp/
forms/o/we78d586d5/form](https://enquete.benesse.ne.jp/forms/o/we78d586d5/form)

参加申し込み締め切り

2026年7月14日(火)

VIEWnext 教育委員会版 2026 Vol.1 発刊のお知らせ

次期学習指導要領を見据えた 授業改善の支援のあり方と、先行事例を掲載 ～学校支援にご活用ください

次期学習指導要領では、各教科等の目標・内容の一層の構造化が「知識及び技能に関する統合的な理解」と「思考力、判断力、表現力等の総合的な発揮」を基に図られる見通しです。ベネッセコーポレーションがウェブサイト『VIEW next ONLINE』で発刊しているVIEWnext教育委員会版 2026年度 Vol. 1の特集では、資質・能力の構造化によって見えてくる、今後の授業改善の支援のあり方を有識者の解説や自治体・学校の実践事例を通して考えました。



VIEWnext 教育委員会版とは？
全国の教育委員会に向けて、ベネッセコーポレーションがウェブサイト『VIEW next ONLINE』で発刊している教育情報誌です。

本号の
トップページは
こちらから

トップページには、
各記事へのリンクがあります。

各記事は、教育総合情報サイトVIEWnext ONLINEでご覧いただけます。2次元コードからアクセスしてください。

特集

シリーズ 次期学習指導要領を見据えた学校支援① 資質・能力の構造化で見えてくる、授業改善支援のあり方

各教科等の目標や内容はどのように構造化される？

京都大学 石井英真 教授の解説

各教科等の目標・内容が「知識及び技能に関する統合的な理解」と「思考力、判断力、表現力等の総合的な発揮」を基に構造化されることで授業はどのように改善されることになるのでしょうか。中央教育審議会の委員でもある石井教授が解説します。



「問いを発する子ども」を育てる、秋田県の探究型授業とは？

秋田県教育委員会の実践

文部科学省「全国学力・学習状況調査」で上位を走り続ける秋田県。その背景には、20年以上にわたって全県で積み重ねてきた「秋田の探究型授業」がありました。その実践に迫ります。



知識・技能を習得から活用や探究に発展させるカリキュラムとは？

愛知県瀬戸SOLAN学園 初等・中等部 の実践

「自立し、自律する学習者の育成」を掲げて2021年4月に開校した瀬戸 SOLAN 学園。知識・技能の習得と活用を往還しながら学びを深めていく「5つの学習様式」を独自に開発しました。



連載コーナーもぜひご覧ください

事例で読み解く！ 教育トレンド

「自立した学習者」の育成に向けて注目されている「自己調整学習」。ICTの活用によって教員の負担を抑えながら「自己調整学習」を取り入れている実践を紹介しています。



VIEWnext 教育委員会版の記事は、毎月中旬にリリースします！

新着記事のリリースや教育委員会関係者向けの情報をお知らせするメールマガジン

先生 サポート便 に、ぜひご登録ください

『VIEW next』教育委員会版や教育委員会関係者向けの記事等がリリースされましたら、本メールマガジでお知らせいたします（『VIEW next』関連以外の情報をお知らせする場合もございます）。ぜひ、「ご登録」の2次元コードからご登録ください。先生サポート便の詳細は、「ご紹介」の2次元コードからご確認ください。

※『VIEW next』教育委員会版は、2026年度よりウェブサイト『VIEW next ONLINE』でご覧いただく形態のご提供のみとなっております。

